

ハローワーク津 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、各課・部門で連携して、マッチング関係の指標目標を達成するための業務運営を行っています。求人企画部門では【画像情報掲載サービス】のチラシを作成し、求職者に対して視覚によるアピールが出来る求人票作成に向けたアドバイスを窓口で行うとともに、求人者支援員の求人開拓でのPRツールとしても活用しています。また、1階フロアに設置している【大型モニター】の放映内容も充実させ、雇用保険の再就職手当制度の説明（漫画）から、職業訓練の案内や介護・看護の事業所紹介、ユースエール・若者応援宣言事業所の紹介画像等まで随時放映し、求職者に対して絶好のアピールとなっています。こうした取組により「介護・看護・保育の分野」の就職件数は472件で目標を100%達成しました。

職業相談・専門援助の紹介窓口では、近年増加傾向にある書類選考に対応した応募書類の書き方及び添削指導を求職者の希望に応じて、その場で実施しています。また、当日時間が取れない求職者には予約相談と言う形で要望に応じています。

当所では、「総合評価」の取り組みが全所体制での取り組みとなるよう、原則全職員を対象に【総合評価】に特化した研修を実施しています。求人の受理や職業相談において、労働基準法等の知識が必要なことから、昨年に引き続き労働基準監督官を講師に、窓口職員を対象にした労働基準法の研修を実施しました。また、新たに雇用環境・均等室より講師を招き、窓口職員を対象にした雇用環境・均等法関係の研修も実施しました。

更に、近年、LGBT等の性的マイノリティに対する関心が高まっていることから、外部講師による、「LGBT」の職員研修を実施し、職員がLGBTへの理解を深め、窓口相談で活かせるよう取り組みました。これは、県内ハローワーク初の取り組みです。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

「ご意見箱」（利用者アンケート）に寄せられた【窓口からの呼出しは、氏名の代わりに番号で呼んでほしい】との要望に対して、職業相談窓口・保険給付窓口（認定業務除く）において、番号チケット発券による「番号呼出し」を開始し、利用者サービスを図りました。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

利用者の満足度の更なる向上が最重要と考え、基本業務の徹底に努めるとともに、利用者の立場に立った業務改善・環境改善を全職員が意識し、地域で信頼されるハローワークを目指すこととします。

(4) その他業務運営についての分析等

今年度は、セミナーの開催やミニ面接会、介護・看護のバスツアーを複数回開催し、【介護・看護・保育分野】【雇用保険受給者早期再就職】【障害者】の就職件数では目標を達成し一定の効果があつたと考えることから、今後も実施効果を検証しつつ引き続き実施していくこととします。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	学卒ジョブサポ ーターの支援 による 正社員就職件数	マザーズハ ローワーク における担 当者制によ る就職支援 を受けた重 点支援対象 者の就職率	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数
実績	3,640	3,871	1,036	95.6%	92.6%	24.5%	19.0%	20.6%	252	650	88.8%	1,715	472
目標	3,864	4,107	953	90.0%	90.0%	21.9%	21.0%	21.8%	245	869	88.5%	1,959	471
目標達成率	94%	94%	109%	—	—	112%	90%	94%	103%	75%	100%	88%	100%
(参考)過去3年度平均	4,062	4,402	986	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率